

受賞コメント

SCSKでは、一人ひとりの個性や価値観を尊重し、互いの力を最大限に活かしていくために、その土台となる働きやすい職場環境作りの取り組みに力を入れています。特にIT業界特有の長時間労働から脱却するべく、働き方の改革や社員の健康増進に対する様々な施策を打ち出してきました。これらの成果があつてこそ、女性が活躍できる環境が整い始めていると感じています。今回、このような栄誉ある賞をいただき、大変光栄に思うと同時に、身が引き締まる想いです。女性の更なる活躍推進を含め、全ての社員がいきいきと力を発揮できる職場環境作りに向け、一層精進して参ります。

企業概要

本店所在地:東京都江東区
業種:情報・通信業
従業員数:7,570人
(女性従業員比率:17.1%)
女性管理職数:53人
(女性管理職比率:6.7%)
女性役員数:2人
(女性役員比率:2.8%)



具体的な取組内容

女性の活躍をはじめとしたダイバーシティを推進する上で、大きな障害となっている「長時間労働」に対する取組を礎として、「仕事と育児の両立支援」、「女性の活躍推進」の取組を三位一体で進めています。

■長時間労働からの脱却を目指した「働き方改革」

2013年度から「スマートワーク・チャレンジ20」と銘打ち、月間平均残業時間を20時間未満、年次有給休暇を20日間完全取得を目標に掲げた全社運動を実施しています。この取組により、女性に限らず、全社員に限られた時間の中で効率的に仕事をして、成果を出す風土づくり・意識改革を進めています。

■仕事と育児の両立支援

育児休業からの円滑な職場復帰を促すため、産前と復職のタイミングで本人と上司、人事の三者面談の実施や、早期の復職を後押しするための保育料半額補助など、物心両面で支援を行っています。また、復職後も子育てに必要な時間を確保しながら柔軟に働けるように、裁量労働制やフレックスタイム制、在宅勤務制度を導入しています。更に、子育て中の社員と子育て経験者が両立ノウハウを共有するイベントも開催しています。

■女性の活躍推進

「2018年度までに女性ライン職100名」の目標のもと、ライン職登用を期待する女性社員を選抜し、最長2年の育成プログラムを実施しています。また、経営の意思決定の場に女性の参画を増やすため、部長クラスの女性を対象に、リベラルアーツや企業と社会の関わり方等を学ぶことを通して、経営に必要な大局的な視点を養うプログラムも行っています。更に、若手・中堅層には、中長期のキャリアを考えるセミナーや社内のロールモデルとの交流の場など、幅広い層を対象に多くのプログラムを実施しています。これらの取組を通して、女性が活躍できる風土を醸成すると共に、社員一人ひとりが持ち味を活かし、個人の能力を最大限発揮できる職場づくりを進めています。

働き方改革 ~長時間労働の削減~

スマートワーク・チャレンジ

全社員が働き方を見直し、仕事を効率化し、生産性を上げる



若手女性向けキャリアデザインセミナー